

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	世界農業遺産推進事務			整理番号	1309-020
第2次 総合計画体系	政策目標	3 にぎわいのあるまち		担当部署	産業課
	分野別施策	4 観光・交流の振興		所属長	山下 真広
	主な施策	4 広域的連携による観光の振興		電話番号	79-5339
根拠法令等	観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する法律 観光圏整備法 など				
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	平成26年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input checked="" type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	にし阿波地域中山間地における傾斜地農耕システムの継承 など	対象者	
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	世界農業遺産の認定を通じた農耕システムの継承や農業、観光等の活性化及び農産物のブランド化。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で 事務事業を行ったか</small>	<p>「にし阿波の傾斜地農耕システム」の次世代への継承と、同システムを活用した地域の活性化を図る。 事務局：徳島剣山世界農業遺産推進協議会(つるぎ町産業経済課) 令和4年度に実施した主な事業 ・ブランド認証制度事業、ブランド認証品販促事業(ネット販売支援) SDGs教育事業 (町単独助成事業) 世界農業遺産に認定された暮らし・生き方を次世代に継承するため、どのように魅力を発信し、山間部に人の流れを作るかが課題。専門家を招聘しデザインという視点から課題解決を図る。(ふるさと財団 地域再生マネージャー事業 助成率2/3)</p>		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	<p>ブランド認証品の販売促進活動。 ブランド認証品1件認証。新型コロナウイルス感染症の影響により、様々なイベントが中止となったため、インターネットを活用した販売推進を実施。ブランド認証品販売キャンペーンの実施。 出前授業1回実施。 (町単独助成事業) 地域資源の調査及び課題の整理をもとにイベントを3回実施し、さらなる課題探求を主に行った。令和5年度以降は「ひらかれた山間部へ」をデザインコンセプトとし、具体的なプロジェクトの構想として、コモンベース設置に向けた準備を行う。</p>		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度	令和4年度(評価対象年度)	令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	8,000,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	8,000,997 <small>うち繰越分↓ 0</small>	2,000,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	
財源内訳	国庫支出金(a)			
	県支出金(b)			
	地方債(c)			
	その他(d)	4,000,000	4,000,000	
	うち受益者負担			
	一般財源(e)	4,000,000	4,000,997	2,000,000
特定財源の名称・金額	地域再生マネージャー事業助成金 4,000,000円(2/3助成)			
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 6 商工費 項 2 観光費 目 1 観光振興費 消耗品費 72,169円 印刷製本費 28,828円 各種負担金 2,000,000円 委託料 5,900,000円			
備考				